

にしとうきょう

いこいな
©シンエイ/西東京市



あたりまえの日常を守るのは、わたしたち。

令和6年10月に、おおぞら公園(新町三丁目)で向台小学校6年生(当時)の皆さんと共に、広島被爆樹木二世「アオギリ」を植樹しました。
被爆の惨禍に遭いながらも、再び芽吹き、市民に生きる勇気と希望を与えた被爆樹木は、戦争の体験を風化させることなく、平和の意義を語り継ぐために、全国各地で育てられています。

西東京いこいの森公園にも

平成17年に植樹した長崎被爆樹木三世「クスノキ」も大切に育てています。



令和7年は、戦後80周年の節目の年です。市では、世界の恒久平和を願い、年間を通じて平和を未来につなぐための取組を実施しています。

4月12日 西東京市平和の日

昭和20年4月12日、米軍のB29爆撃機による空爆により、田無駅前や保谷町にも爆弾が多数投下され、多くの尊い命が失われました。市では、こうした惨劇が二度と繰り返されないように、「西東京市平和の日」を定め、平和の意義を確認し、平和意識を高める記念行事を行っています。

展示

西東京市戦災パネル展

- 1 t 爆弾模型、銃刀類の展示
- 子ども・若者からみた戦争展

時 4月8日(火)～12日(土)(初日は午後2時から、最終日は午後4時まで)
場 アスタセンターコート

今回は、戦時中の日常を伝える保谷小学校の学校日誌のパネル、戦時中の学徒教練などに使われた田無小学校で発見された銃刀類の実物展示も行います。



式典

時 4月11日(金) 場 アスタセンターコート

- 午後1時 西東京市平和の日朗読・語りの会による朗読
- 午後2時 紙芝居「タイムスリップ」 黒木修さん

田無駅前での空襲の被害について後世に伝えるためにつくられた紙芝居「タイムスリップ」を上演。西東京市平和の日朗読・語りの会では、迫力ある朗読劇が見どころです。

和/Nagomi▶



時 4月12日(土) 場 アスタセンターコート

- 午後1時 式典
- 午後1時15分 西東京市平和の日に関する講話 小峰立丸さん・萩原直規さん
- 午後1時45分 西東京市PR親善大使 トークセッション 西東京市PR親善大使 完熟フレッシュ
- 午後2時30分 平和の歌 コンサート 和/Nagomiさん

完熟フレッシュ▶



式典には、PR親善大使の完熟フレッシュが参加し、次世代の継承をテーマに親と子の視点で、市長と平和について考えていきます。

非核・平和都市宣言

市民の皆さんから公募した宣言文案の選考から生まれた「非核・平和都市宣言」。核兵器の廃絶と世界の恒久平和への願いが込められています。



全文はこちら